

令和4年2月10日

平川市議会議長 桑田公憲 殿

建設経済常任委員会
委員長 石田隆芳

建設経済常任委員会所管事務調査報告書

本委員会における所管事務調査の結果を下記のとおり会議規則第110条の規定により報告します。

記

1. 調査時期 令和4年1月24日（月） 9時30分～14時00分
2. 調査場所 引座川（杉館）、新山国道線（新山）、平川（碓ヶ関）道の駅いかりがせき
3. 調査目的 工事の概要と進捗状況について調査するため
4. 調査事項 各工事現場の進捗状況について
5. 出席委員 石田 隆芳 工藤 秀一 山田 忠利 桑田 公憲
工藤 竹雄
6. 説明者 建設課 中江課長
管財課 齋藤課長、小山内専門員
7. 随員職員 議会事務局 河田係長、藤木主事
8. 調査結果 別紙のとおり

【別紙】

建設経済常任委員会所管事務調査報告書

(1) 調査した工事

- ①平川広域河川改修（引座川加速化対策）工事
- ②新山国道線防雪柵設置工事
- ③平川総合流域防災（加速化対策）工事
- ④道の駅いかりがせき大規模改修工事

(2) 調査結果等

No. 1 平川広域河川改修（引座川加速化対策）工事の進捗状況について（県事業）

事業概要：洪水氾濫を未然に防ぐ対策として、河川堤防の整備を実施する。

所在地：平川市杉館 全体延長：255.4m

R3事業内容

工事名：繰広第1-2-1号 平川広域河川改修（引座川加速化対策）工事

工事費：40,260千円

工事期間：R3年7月21日～R4年1月10日

施行者：株式会社 小山内組

工事内容：L=255.4m、河川土工、擁壁護岸工、管理用道路工 外



現場へ向かう途中、中江課長より説明を受ける



平川の堤防を視察する委員

No. 2 新山国道線防雪柵設置工事の進捗状況について（市事業）

事業概要：冬期間の吹雪による視程障害を緩和する対策として、防雪柵の整備を実施する。

所在地：平川市新山 全体延長：280.0m

R3事業内容

工事名：平土第9号 新山国道線防雪柵設置工事

工事費：32,208千円

工事期間：R3年5月28日～R3年11月30日

施行者：株式会社 西谷建設

工事内容：L=159.0m、防雪柵設置工 L=159.0m、防草工 外

R4事業内容

工事内容：L=121.0m、防雪柵設置工 L=121.0m、防草工 外



設置した防雪柵を実際に調査



調査した新山国道線防雪柵

No. 3 平川総合流域防災（加速化対策）工事の進捗状況について（県事業）

事業概要：洪水氾濫を未然に防ぐ対策として、河床掘削及び雑木伐採等を実施する。

所在地：平川市碓ヶ関 全体延長：1,400.0m

R3事業内容

（下流部）工事名：繰総河第1-14号 平川総合流域防災（加速化対策）工事

工事費：25,564千円

工事期間：R3年8月31日～R4年2月28日

施行者：株式会社 片山組

工事内容：L=800.0m、掘削工、伐木除根工 外

(上流部) 工 事 名 : 繰総河第1-15号 平川総合流域防災 (加速化対策) 工事
工 事 費 : 45,540千円
工事期間 : R3年9月1日 ~ R4年2月28日
施 行 者 : 株式会社 乗田建設
工事内容 : L=600.0m、掘削工、伐木除根工 外



橋から工事の状況を確認



平川の河床掘削の現場

No. 4 道の駅いかりがせき大規模改修工事の進捗状況について

事業目的: 建設後約20年経過し老朽化が進み、毎年多額の修繕等が発生しており、施設の運営の中で、数々の諸問題が発生していることから、施設における大規模改修を実施する。

事業内容

工 事 名 : 平建第1号 道の駅いかりがせき大規模改修工事
工 事 費 : 795,300千円
工事期間 : R3年6月19日 ~ R5年2月28日
施 行 者 : オサ・せんだい特定建設工事共同企業体

監理業務 : 平碓市委第1号 道の駅いかりがせき大規模改修工事監理業務
委 託 料 : 24,684千円
履行期間 : R3年6月19日 ~ R5年3月10日
受 注 者 : (株)中嶋五郎設計事務所

受託事業

※道路情報館、カーシェルター1基、仮設トイレ、駐車場等については、国と市が覚書を交わし、負担割合に基づき国・市が負担。(国から受託)

改修及び新築工事内容

文化観光館	(屋根塗装、外装塗装、空調設備更新、内部改修、照明LED化)
地域特産品生産施設	(屋根塗装、外装塗装、空調設備更新、内部改修、照明LED化) (内部トイレを廃止し売場面積約100㎡程度拡張)
かわや棟・渡り廊下	(解体し道路情報館を新営)
駐車場・外構	(キュービクル更新、ケヤキ枝おろし、中間進入路閉鎖、 駐車場等改修)
北側倉庫・西側倉庫	(屋根塗装、外装塗装、照明LED化)
道路情報館	591㎡ (情報提供室、男女・親子・多目的トイレ、授乳室、 事務室、外新築)
カーシェルター3基	(おもいやり駐車場新築 外)
仮設トイレ	(女子用×2棟、男子用×1棟、車椅子用×1棟)
仮設店舗	(仮設直売所、仮設レストラン)



齋藤管財課長より工事全体の説明を受ける



地域特産品生産施設の加工室で説明を受ける



地域特産品生産施設の物販ブースの状況を確認



建設中の道路情報館の工事進捗状況を調査

(3) 調査結果 ー 所感

建設経済常任委員会所管事務調査を終えて

委員長 石田 隆芳

①平川広域河川改修（引座川加速対策）工事の進捗状況について

工事は既に終了していて、雪のため全体的な完成度は分かりませんでした。平成 25 年度に水害があったことから、委員からは、この河川工事は時間をかけてもよいので広範囲に進めてほしいという要望が出されました。

②新山国道線防雪柵設置工事の進捗状況について

防雪柵は、新型で取り付け取り外しが容易にでき、雪を受け止めやすい構造になっていると説明がありました。委員から防雪柵の反対側に歩道があり、防雪柵がもう少し高さがないと歩道に雪が溜まり、歩道に対する効果はあるのかという意見に対し、防雪柵の高さは 3.3 メートルあり、風で道路に雪が溜まらない構造になっている旨の説明がありました。

③平川総合流域防災（加速化対策）工事の進捗状況について

上流部と下流部に工区が分かれており、委員から工事内容の工区の短い距離の費用がなぜ高額なのかと質問があり、掘削量と伐木除根数が多いからとの回答がありました。

その他として、委員からは、引き続き上下流部の土砂の掘削と伐木除根を広範囲で行い、市民がより安心して暮らせるようにしてほしいとの要望が出されました。

④道の駅いかりがせき大規模改修工事の進捗状況について

地域特産品生産施設は既に令和 3 年 11 月で工事が終了しており、施設の中は大きく様変わりし、品数も以前と比べ豊富に備えられて、奥の方には民芸品売り場も充実され、委員からは売り上げ向上に期待が持てるのではないかと意見が出されました。

道路情報館は、工事の説明は受けましたが、躯体コンクリートの型枠解体直後であったため、委員からは、今の状態では全体的な配置状況が分からないので、完成が近くなったら、再度視察したいとの意見がありました。

【道の駅いかりがせきにて】



山田忠利委員 桑田公憲委員 石田隆芳委員 工藤秀一委員 工藤竹雄委員